THE DARING SPIRIT OF MORGAN BOURC'HIS

**フリーダイビングの世界チャンピオンに3度輝いたモーガン・ブルキスは、10年以上にわたり興味深いプロジェクトでチューダーとチームを組み、Born To Dareの精神を世界中の海にもたらしている。**

2014年にチューダーは、今ではアイコンモデルとなっているダイバーズウォッチ、ぺラゴスの広告制作で初めてモーガン・ブルキスとコラボレーションを行った。その広告は、水中のダイバーが、まるで地上にいるかのように海底を優雅に歩いているというものだった。そのダイバーこそがモーガン・ブルキスだ。水没したギリシャの遺跡を発見した彼は、その見捨てられた柱にギリシャ語で「海」を意味する「Pelagos」の文字の刻印があることに気づいた。ブルキスは、このスポットでの制作中に腕に着けていたチューダー ペラゴスを、それ以来着用し続けている。フリーダイビングを極める彼の大胆で果敢なアプローチにより、最初の広告制作終了後まもなく、彼はチューダーのアンバサダーとして契約した。

ブルキスがフリーダイビングを始めたのは遅かった。ポワティエ大学在学中にその分野に興味を持った彼は、その後マルセイユに拠点を移し、心血管生理学への理解をこの新興スポーツに応用した。2005年、彼は世界的なフリーダイビング協会であるフランスのAIDAチームに参加し、2007年にはフリーダイビングのコンスタントウェイト種目でフランス記録を樹立した。2008年、彼はフリーダイビングの世界大会で金メダルを獲得し、5年後の2013年には2度目の世界チャンピオンに輝いた。最近では、モーガンは2019年に、フランスのヴィルフランシュ＝シュル＝メールで-91 mまで潜水し、一部の人々の間で最も純粋なフリーダイビングの専門種目と考えられているコンスタントウェイト ウィズアウトフィン（CNF）種目において、3度目の世界チャンピオンのタイトルを獲得した。

**TUDOR AND MORGAN BOURC'HIS**

チューダーファミリーに加わって以来、最初のチューダー ペラゴスのスポットを皮切りに、ブルキスはブランドとともに数々のプロジェクトに取り組んできた。このプロジェクトは、チューダーウォッチを腕に着けたブルキスが、フィンなしで人間が潜ることができる最深部へのダイビングに挑戦する、長きにわたる伝統の始まりとなった。2016年のショートフィルム『Take a Breath』を始め、ブルキスはチューダーとともに多くの作品を生み出してきた。『TUDOR Pelagos：Ice Diving』（2018年）で凍りついたアルプスの湖の暗い水中へダイビングした後、『Dare to Dive』（2019年）でブルキスは、同じチューダーのアンバサダーであるデイヴィッド・ベッカムに、最大限に息を止める方法を教えた。2020年、肉体面と精神面の両方から2019年のフリーダイビング世界大会までのブルキスの軌跡を追った特別番組『Road to the Depths』の中で、彼は心の内を垣間見せた。同じく2020年、長編ドキュメンタリー『The Quest For Nature』で、ブルキスはノルウェーの凍り付いたフィヨルドでシャチを見つけるという大胆なミッションに乗り出した。そのフィルムは大々的に公開され、複数のストリーミングサービスで観ることができる。ブルキスはチューダーとともに、フリーダイビングだけではなくストーリーテリングの限界をも押し広げる、さまざまなプロジェクトに取り組み続けている。現在ブルキスは、CREPS機関でクラスを教えながら、有望なダイバーたちに深く潜る秘訣を教えることを目的とする旅行や遠征を率いている。また、ブルキスは世界中でチューダーとともに『Born To Dare』の体験を先導している。

**TUDOR IS *BORN TO DARE***

チューダーの哲学、Born To Dare。これは、ブランドの歴史と、今日ブランドが象徴するものの両方を反映している。陸海空、ときには氷上でチューダーの腕時計を身に着け、並外れた偉業を成し遂げてきた挑戦者たちの物語そのものだ。そこには、極限の環境に耐え、挑戦し続ける人々のために腕時計をつくった創立者ハンス・ウイルスドルフの想いが宿っている。つまり、今日のチューダーを築き上げる支えとなった、時計製造に対するその先進的な取り組みの証なのだ。チューダーの革新は常に注目の的であり、チューダーのBorn To Dareの精神は、デイヴィッド・ベッカム、ジェイ・チョウ、オールブラックスといった、人生への大胆不敵なアプローチによって偉業を成し遂げた著名なアンバサダーたちから世界中で支持されている。

**ABOUT TUDOR**

チューダーは、数々の受賞歴のあるスイス製ウォッチブランドで、洗練された美しさ、確かな信頼性、そして価格を超える独自の価値を備えた機械式時計を提供する。チューダーの起源は、ロレックスの創立者ハンス・ウイルスドルフに代わって「チューダー（The Tudor）」が初めて登録された1926年に遡る。その後1946年、ハンス・ウイルスドルフは、ロレックスの品質と信頼性を有し、先駆性を備えた腕時計を製造するために、モントル チューダー SAを設立した。その結果、歴史の流れの中で、チューダーウォッチは勇猛果敢な人々に選ばれるようになった。ブラックベイ、ぺラゴス、グラマー、1926といったフラッグシップモデルをラインナップし、チューダーは2015年より、さまざまな機能を搭載した機械式のマニュファクチュール キャリバーを提案している。